

3. 特長

本機は合理性を追究した斬新なコンクリート処理機械で次のような特長をそなえている。

(1) 工期の短縮

従来の人力ライニング打設に比較し作業能力が大で工期を大巾に短縮できる。

ライニング打設スピード	
CL03	480 m/日*台
人 力	約2.2m/日*人
(1日=8時間)	

(2) 均質で正確な水路の造成

独特の機能をそなえた散布かき上スクリュ、加密タンバ、モールド板等により強靱で均質なコンクリート水路が成形できる。

(3) 自動操向が可能

コンクリート打設作業は下溝表面を転動するガイドローラにより自動操向が可能でオペレータの疲労が少ない。

(4) 作業スピードの無段変速選択

走行は第2図示の動力伝達系統によって行われており作業スピードは作業条件に合せ自由に調整できる。

(5) 洗浄作業が容易

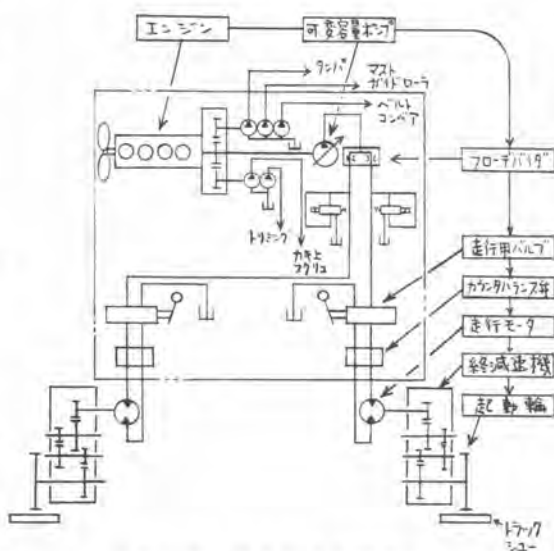
作業機はマストにピン結合されているのでレバー操作により自由に上下するため作業後の洗浄が容易である。

(6) トリミングアタッチメントの準備

下溝最終仕上のためのトリミングアタッチメントが準備されており自動センサにより正確な下溝の最終仕上ができる。トリミングアタッチメントは昇降マストに装着されているライニング作業機とピンさし換えにより容易に交換できる。

第1表 CL03仕様値

区 分 項 目		仕 様 値	
		コンクリート水路造成機	トリミングアタッチメント装着時
エンジン	型式	小松4D94	←
	定格出力	PS 50/2400	←
主要寸法	全長	4595	4500
	全巾	3580	4670
	全高	2515	←
	接地長	1730	←
	機帯中心距離	3100	←
	機帯巾	200	←
重量	運転整備重量	kg 7390	7180
作業性能	作業速度	m/H 0~60	←
	自走速度	max 660	←
	旋工溝巾	max 2400	2436
	溝深	max 700	←
その他	ホツバ容量	m ³ 1.6	—
	自動センサ	—	fi
	ゲージ可変	可(オプション装備) 2100と2550と位付	←
	ライニング材料	—	コンクリート ←

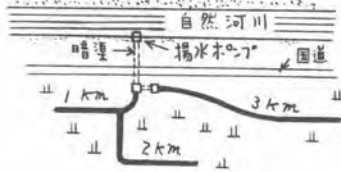


〔第2図 動力伝達系統図〕

5. CLO3 施工例

第4図は水田灌溉のためCLO3によりトリミング仕上げした後、コンクリートライニング施工した水路配置図を示す。この水路は自然河川より

〔第4図 CLO3 施工水路例〕



電動揚水ポンプでポンプアップした水を水路へ導き稲作に供するためのもので総延長6kmで480haの水田を灌溉する。

マンニングの計算式によるこの水路の通水量は第2表〔第2表 勾配と通水量〕

水路勾配	通水量 m^3/sec
$\frac{1}{1000}$	0.534
$\frac{1}{2000}$	0.379
$\frac{1}{3000}$	0.310
$\frac{1}{4000}$	0.273
$\frac{1}{5000}$	0.241

に示すごとくであるが本施工例水路では $1/3000 \sim 1/4000$ の勾配を採用している。

6. あとがき

以上CLO3コンクリート水路造成機についてその概略を説明した。本機は開発以来日も浅く施工実績も少ないが 施工の省力化 工期の短縮という面ではユーザの要望に十分応じられる機械であると確信している。一般にコンクリート処理機械はアスファルト関連機械等と比較すると研究の遅れている分野と言われ未知の部分も多いが 今後さらに施工実績を重ね ユーザおよび関係各位からご指導とご協力を得たうえで品質の向上を計っていきたいと考えている。

〔第5図 水路施工中のCLO3〕



〔第6図 施工後の水路〕

